

仕 様 書

フローアーコーチ KOACH F 1050-F-02

この仕様書をよくお読みのうえ正しくお使いください

- 本書は、オープンクリーンシステム「フローアーコーチ Fs-02/Ex-02/Ez-02」の単体フードの仕様及び注意事項について記載しております。
- 本製品をフローアーコーチ Fs-02 として使用する場合は、『取扱説明書 KOACH Fs-F-02』を併せてお読みください。
- 本製品をフローアーコーチ Ex-02 として使用する場合は、『取扱説明書 KOACH Ex-F-02』を併せてお読みください。
- 本製品をフローアーコーチ Ez-02 として使用する場合は、『取扱説明書 KOACH Ez-F-02』を併せてお読みください。
- お読みになった後は、保証書とともに関係者がいつでも見ることのできる場所に大切に保管していただき、必要に応じて再度お読みください。
- ご不明な点は販売店または弊社営業所にお問い合わせください。
お問い合わせ先の住所、電話番号等はこの仕様書の裏面に記載してあります。

この仕様書は安全上重要な内容に⚠ 危険、⚠ 警告、⚠ 注意を記載しています。以下が定義ですので、内容をよく理解したうえ、本文をお読みください。

 危険	記述内容に従った操作や処理を守らないと <u>生命、身体に重大な被害を及ぼす可能性が高い</u> ことを意味します。
 警告	記述内容に従った操作や処理を守らないと <u>生命、身体に重大な被害を及ぼす可能性がある</u> ことを意味します。
 注意	記述内容に従った操作や処理を守らないと <u>身体に軽微な被害または物損事故を起こすおそれがある</u> ことを意味します。

 危険	
●濡れた手で電源の接続、取りはずし、運転スイッチの操作を行わないでください。 感電のおそれがあります。また、運転スイッチに水がかかると故障の原因となります。	
●雰囲気中に引火性、爆発性、腐食性のガスが存在する場所で使用しないでください。 火傷、けが、または破損のおそれがあります。また、搭載するフィルタの性能が低下するおそれがあります。	
●配線工事は電気工事士等の有資格者が実施してください。 無資格者による不完全な配線工事は、漏電、火災、感電のおそれがあります。	
●アース接続してください。 アース接続しないで漏電した場合は、火災、感電のおそれがあります。また静電気による機器の故障及び誤作動の原因となります。	
●電源ケーブルが破損したときは、直ちに運転スイッチを OFF にして、ブレーカを OFF にしてください。 感電、またはけがのおそれがあります。	
●点検、清掃またはフィルタ交換をするときは、必ず運転スイッチを OFF にして、ブレーカを OFF にしてください。 感電、またはけがのおそれがあります。	
●本製品を設置するときは、保護帽や安全靴を必ず着用し、必要に応じてその他保護具を着用してください。 けがのおそれがあります。	

警告

- **本製品を改造しないでください。**
事故、火災のおそれがあります。
- **本製品の運搬・開梱・設置は荷揚げ用のリフト又はクレーンを用いて行ってください。**
重量物のため落下、転倒によるけが、破損のおそれがあります。
- **本製品は水平で重量に耐え得る場所に設置してください。**
転倒のおそれがあります。(136kg/台)
- **本製品を設置する際は、必ず転倒防止用部品を取り付けてアンカーボルトで固定してください。また、本製品を積み上げて設置する場合は、本体上部のコーナーにアイボルト等を取り付け、ワイヤー等を使う等の方法で転倒防止を施してください。**
転倒のおそれがあります。
- **本製品を積み上げて設置する場合は、耐震対策等を行い、安全を確保してください。**
転倒、破損のおそれがあります。
- **本製品に水がかかる場所で使用しないでください。**
電気部品に水がかかると感電のおそれがあります。
- **分電盤は、埃が堆積していないか確認し、分電器の接続部でガタつきや埃がたまらないように確実に差し込んでください。**
埃がたまった状態での使用や、接続が不完全な場合は火災や感電の原因となります。
- **分電器や配線器具の定格を超える使い方や、三相 200V以外では使用しないでください。**
定格を超えると、発熱により火災の原因となります。
- **異常時(異音、異臭、過熱等)は、運転を停止してブレーカを OFF にした後、お買い上げの販売店に連絡してください。**
異常のまま運転を続けると、故障や火災、感電の原因となります。
- **本製品が形成する清浄空間内で、コンタミナントを発生させないでください。また、有害物質やウイルス、細菌を扱わないでください。**
本製品によってコンタミナント、有害物質、ウイルス等が周囲環境に拡散されてしまいます。

注意

- 6 ページに記載の環境条件を守って使用してください。
故障の原因となります。
- 雰囲気中にエタノール等の薬品類の蒸気が存在する場所で使用しないでください。
搭載するフィルタの性能が低下するおそれがあります。
- 本製品の吹出開口面を手や棒等で叩く、突く等の行為は絶対に行わないでください。
吹出開口面に傷やへこみがつくと、気流の発生を阻害し、性能を著しく低下させる原因となります。
- 漏電ブレーカ 1 台から複数の本製品に接続する場合は、許容漏れ電流を超えないようにしてください。
本製品の漏れ電流は 1 台あたり 3.0mA です。許容漏れ電流を超えると、漏電ブレーカが遮断します。
- 漏電ブレーカと本製品の間に電気機器を設置する場合は、その電気機器を含めた漏れ電流を基に漏電ブレーカを選定し使用してください。
許容漏れ電流を超えると、漏電ブレーカが遮断します。
- 本製品は定格入力電流 20A/相以下の機器ですが、「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2:2019 適合品」ではありません。設置台数や設置場所の受電電圧、その他機械設備の設置状況によっては別途高調波対策が必要となる可能性がありますので、その場合は対策を行ってください。
周辺機器の性能低下や故障の原因となるおそれがあります。
- 背面扉の近くに障害物を置かないでください。
吸気口がふさがれて、性能が低下する原因となります。
- 本製品の上にのったり、物をのせたりしないでください。
落下、転倒によるけが、破損のおそれがあります。
- 本製品に衝突しないでください。
落下によるけが、破損のおそれがあります。
- 本製品の電源ケーブルに重いものをのせたり引っ掛けたりしないでください。
落下、転倒によるけが、破損のおそれがあります。
- 設置する際に本製品を移動する場合は、ボールキャスタ部分に電源ケーブル等を巻き込まないように注意してください。
転倒のおそれがあります。
- 設置する際に本製品を移動する場合は、平らでかつ重量に耐えられる床を通ってください。
転倒のおそれがあります。
- 本製品を設置するときは、キャスタ部分のアジャスタを回して固定してください。
本製品が不意に移動することで、けがや破損のおそれがあります。
- 本製品が形成する清浄空間に、空調等の外乱気流を直接当てないでください。
清浄空間を維持できなくなるおそれがあります。
- 設置完了後は、パーティクルカウンターで清浄度を確認してください。物品等を清浄空間内に配置する場合は、その状態で清浄度を確認してください。
清浄空間を形成できないおそれがあります。

目 次

1.	はじめに	P.6
2.	構成と仕様	P.8
	(1)構成	
	(2)各部の名称	
	(3)仕様	
3.	その他	P.12
	(1)外形図	
	(2)消耗品リスト	
	(3)別売品リスト	
4.	保証について	P.14

1. はじめに

- 本製品は国内向けのオープンクリーンシステム「フローコーチ Fs-02/Ex-02/Ez-02」を構成する単体フードです。
- 本製品は複数台を横方向や縦方向に連結し、清浄空間を拡張することが可能です。
- 本製品は、ISO クラス 1 の清浄空間を形成できます。

注意

- 下表の環境条件以外では使用・保管しないでください。
故障の原因となります。

[環境条件]

周囲温度	5～30℃
周囲湿度	85%RH 以下 (結露のないこと)
保管温度	5～50℃
電源環境	三相 200V±10%
雰 囲 気	・屋内 ・引火性ガス、爆発性ガス、腐食性ガス、オイルミスト等がない場所 ^{※1} ・フィルタ性能を低下させる薬品類(エタノール等)の蒸気がない場所 ^{※2} ・外乱気流の影響を受けない場所 ^{※3}

※1 上記ガス、オイルミスト等がある環境では、電気系統に影響して故障の原因となることがあります。

また、フィルタの性能が低下するおそれがあります。

※2 薬品類の種類・濃度によっては、フィルタの性能が低下するおそれがあります。

※3 外乱気流とは、本製品からの吹出し気流に影響を及ぼす空調の気流や、開放した窓からの気流等を指します。

【外乱気流の対策案】

外乱気流の対策には、遮蔽板等で外乱気流の向きを変える方法があります。

【塩害について】

塩害地域(海岸からの距離が最長 7km 以内、沖縄・離島は全域)等では、機器の腐食や故障、フィルタの劣化が早まるおそれがあります。

[高調波抑制対策ガイドラインへの対応]

本製品は「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」対象機器(高調波発生機器)です。

- ・回路分類 :3
- ・回路種別No. :31 6 パルス変換装置 リアクトル無し
- ・換算計数 :3.4

2. 構成と仕様

(1) 構成

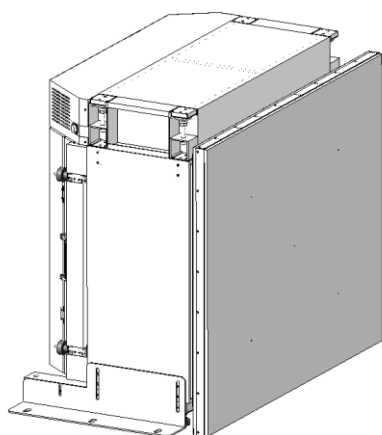
「フローコーチ KOACH F 1050-F-02」は、1 梱包にてお届けします。

構成は以下の通りです。

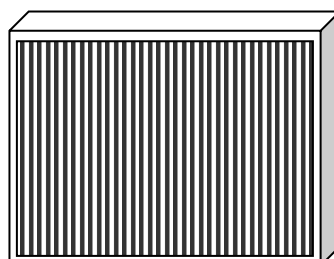
KOACH F 1050-F-02			1 台
本体搭載	メインフィルタ	FERENA	1 枚
		フィルタ枠	1 個
	前処理フィルタ	ELE-PRE	1 枚
		プレフィルタ	1 枚
同梱品	連結ケーブル		1 本
	取付ネジ類		1 式
	仕様書		1 冊
	保証書(本書 14 ページ)		1 部

KOACH F 1050-F-02

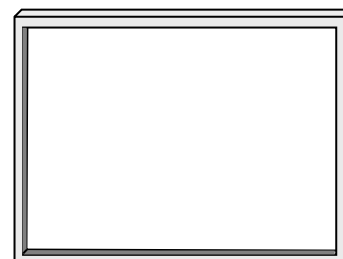
重量:約 136kg／台



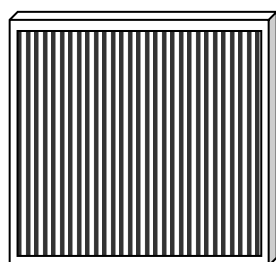
FERENA



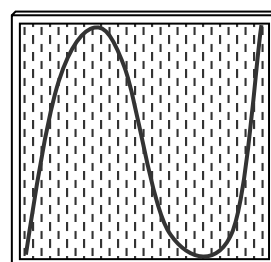
フィルタ枠



前処理フィルタ(ELE-PRE)



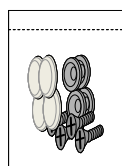
前処理フィルタ(プレフィルタ)



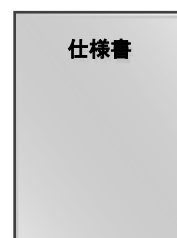
連結ケーブル 1 本



取付ネジ類



仕様書(保証書含む)

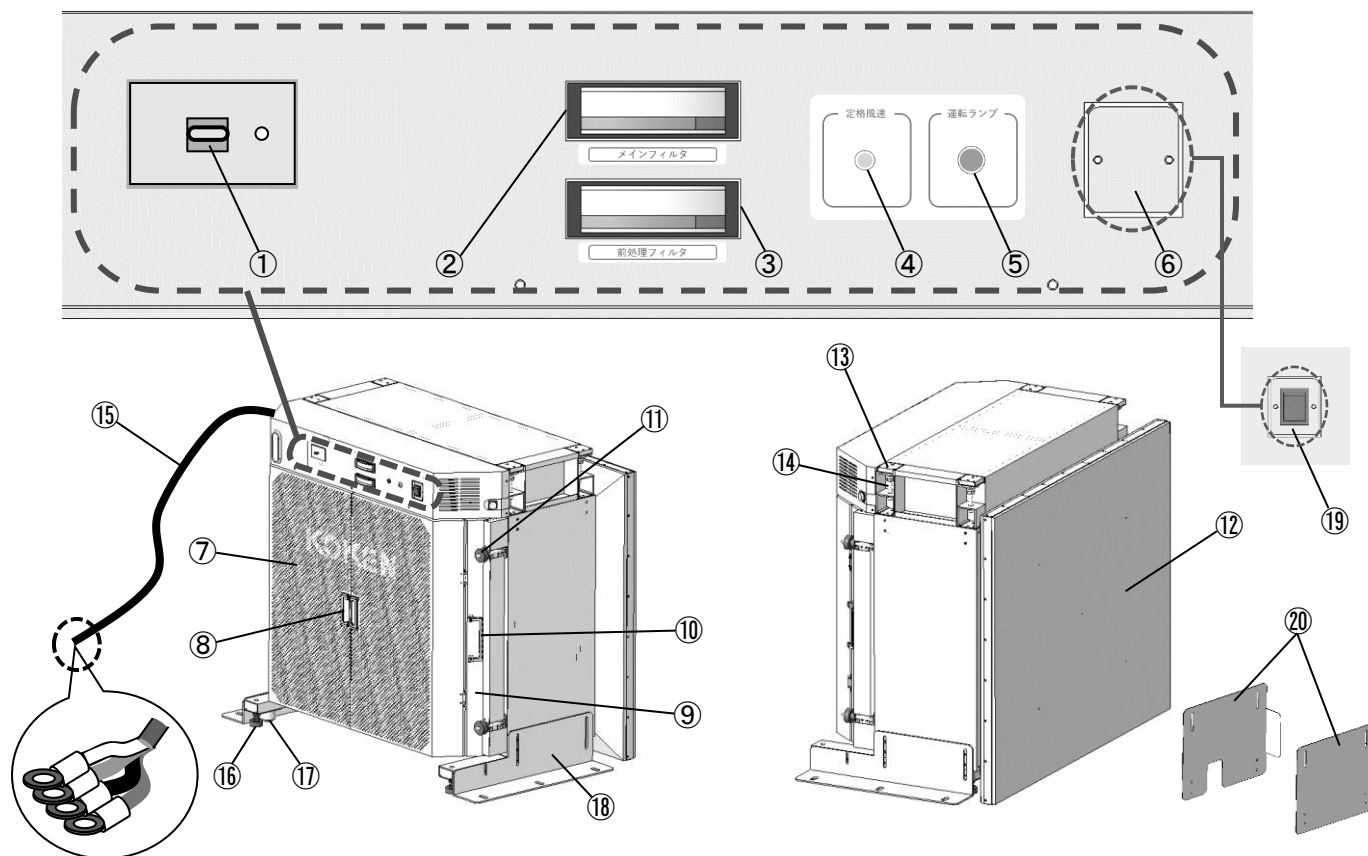


(樹脂キャップ×16 個、座金×8 個、皿ネジ×8 個)

(2)各部の名称

フローコーチ KOACH F 1050-F-02

操作部拡大図



番号	名 称	番号	名 称
①	ブレーカ	⑨	大型扉
②	メインフィルタ交換基準ゲージ	⑩	大型扉用取手
③	前処理フィルタ交換基準ゲージ	⑪	大型扉用ハンドル
④	定格風速ランプ	⑫	吹出開口面
⑤	運転ランプ	⑬	上下接続板
⑥	運転スイッチ取り付け部	⑭	上下レベルアジャスタ
⑦	背面扉	⑮	電源ケーブル
⑧	背面扉用取手		

別売品※

番号	名 称	番号	名 称
⑯	レベルアジャスタ(アジャスタセット)	⑲	運転スイッチ(スイッチユニット)
⑰	ボールキャスタ(アジャスタセット)	⑳	サイドプレート
⑱	転倒防止用部品(アジャスタセット)		

※別売品については 13 ページを参照してください。

(3)仕様

フローコーチ KOACH F 1050-F-02

本体外形寸法 (転倒防止板取付時)	W1055mm × D627mm × H929mm (W1125mm × D627mm × H929mm)	
吹出開口面寸法	W1050mm × H850mm	
重 量	約 136kg	
清 浄 空 間 ^{※1}	該当する「フローコーチ Fs-02/Ex-02/Ez-02」の取扱説明書を参照してください。	
吹 出 風 速 ^{※2}	0.3m/s (Ex-02、Ez-02 の場合)	
	0.5m/s (Fs-02 の場合)	
フ ィ ル タ ^{※3}	メインフィルタ	FERENA
	前処理フィルタ	ELE-PRE、プレフィルタ
清 浄 度 ^{※4}	ISO クラス 1	
電 源	三相 200V 50Hz/60Hz	
定 格 消 費 電 力 ^{※5}	189～1000W(Ex-F、Ez-F の場合) 630～1000W(Fs-F の場合)	
漏 れ 電 流	3.0mA	

※1 清浄空間は設置方法によって異なります。詳細は該当する「フローコーチ Fs-02/Ex-02/Ez-02」の取扱説明書を参照してください。

※2 使用測定機器: 多点風速計 System6243 model1560,プローブ 0965(日本カノマックス製)

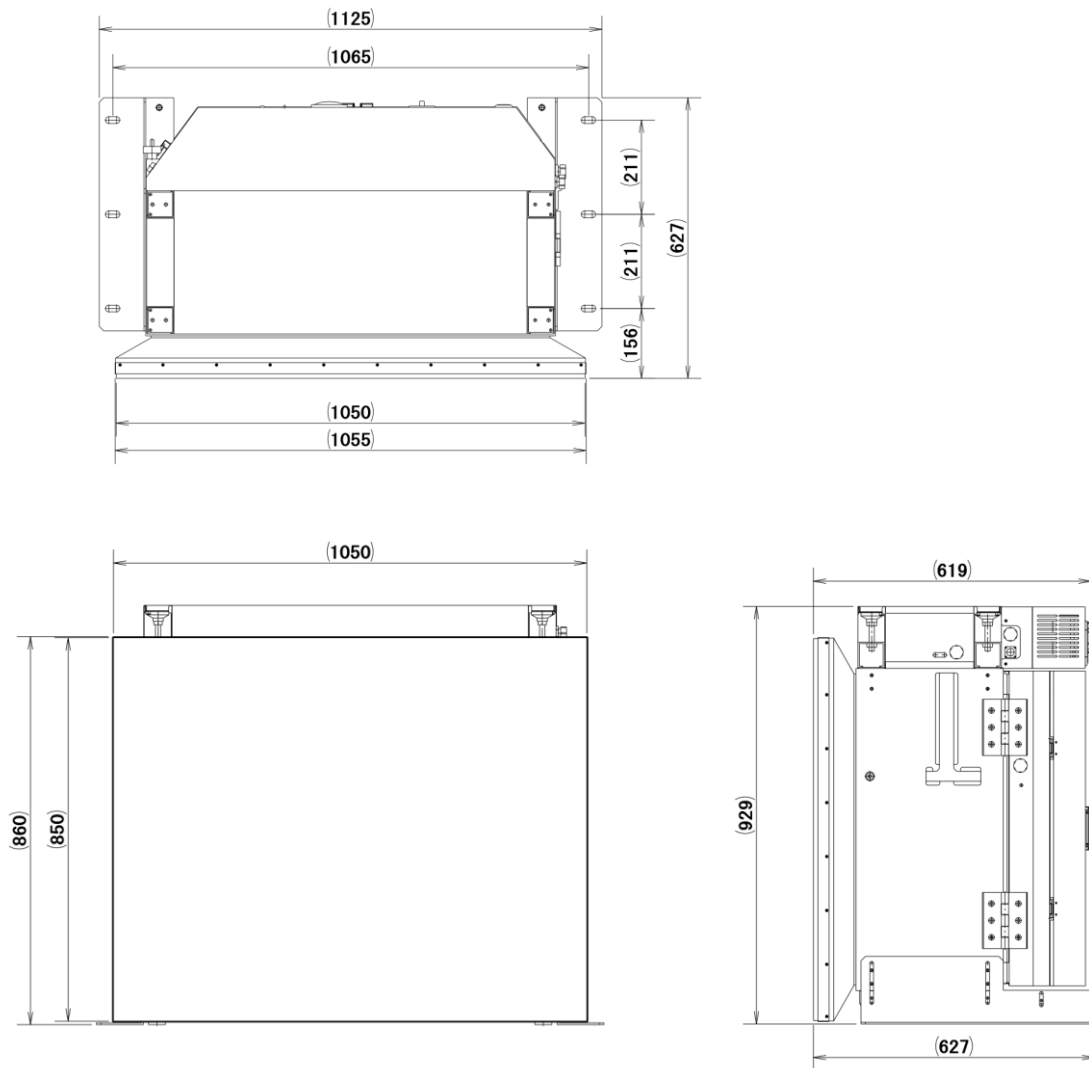
※3 交換が必要の際は 13 ページを参照してください。

※4 使用状況等によって、形成できる清浄度レベルが変わる場合があります。

※5 フィルタによる圧力損失及び設定風速に伴って、定格消費電力が変動します。

3. その他

(1)外形図



(2) 消耗品リスト

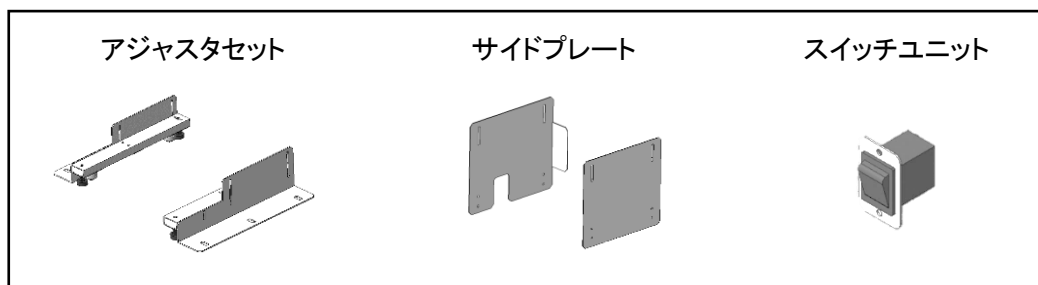
品 名	販 売 単 位
KOACH F 1050-F 用※ 前処理フィルタ(1 組入)	1箱
KOACH F 1050-F 用※ FERENA(1 枚入)	1箱

※本製品の交換用フィルタは、KOACH F 1050-F 用のフィルタと共通です。

- 前処理フィルタは、プレフィルタと ELE-PRE が各 1 枚で 1 組となります。
 - 消耗品 FERENA にフィルタ枠は付属していません。
 - フィルタ交換の際は、弊社指定のフィルタを使用してください。
- ご注文の際は、販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

(3) 別売品リスト

品 名	販 売 単 位
KOACH F 1050 用 アジャスタセット	1セット
KOACH F 1050 用 サイドプレート	1組
フロアーコーチ用 スイッチユニット	1個



- アジャスタセットは、床面に直接設置する 1 段目の本製品に取り付けます。
 - サイドプレートは、積み上げて設置する上段と下段の本製品に渡して取り付けます。
 - スイッチユニットは、連結して設置する本製品のうちお客様ご指定の 1 台に取り付けます。
- ご注文の際は、販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

4. 保証について

- (1) 本書は、本製品の納入日より保証書記載の期間内において、取扱説明書、本体貼付ラベル等の記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間内に故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。ただし、本製品の運用によって生じた直接または間接の損害等につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (2) 保証期間中でも次のような場合は有償修理となります。
- 【1】使用上の誤りまたは改造や不当な修理による故障または損傷
 - 【2】地震、水害、その他の天災、火災による故障または損傷
 - 【3】納入後の衝突、落下等による故障または損傷
 - 【4】異常電圧、指定外の使用電源（電圧）の使用等、異常な条件下での使用による故障または損傷
 - 【5】保証書の提示のない場合
- (3) 本保証書を紛失された場合、または納入年月日、販売店名のないものは無効となります。
- (4) 本保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- (5) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- (6) 出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費をご請求申し上げます。

保 証 書

品 名	KOACH F 1050-F-02	製 造 番 号	
※納入年月日		保 証 期 間	1 年 間
お 客 様	ご名称／お名前		
	ご住所	〒	
	TEL		

※ 販売店

・保証書は、必ず「納入年月日・販売店名」の記載を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

・販売店さまへ
※印欄は必ず記入してお渡してください。

 **興 研 株 式 会 社**

— MEMO —

販売店

・お問い合わせは販売店までご連絡ください。販売店が分からないときは下記へご連絡ください。

■ 営業所

○北海道営業所	〒060-0001	札幌市中央区北一条 8-2-8 ピーアールセンタービル 1F	TEL.011(212)1527	FAX.011(212)1528
○仙台営業所	〒981-3133	仙台市泉区泉中央 2-16-1 トレスピーノ泉中央 1F-B 室	TEL.022(374)0420	FAX.022(374)0427
○新潟営業所	〒950-0087	新潟市中央区東大通 2-4-1 東大通アクシスビル 6F	TEL.025(255)0121	FAX.025(255)0122
○千葉営業所	〒266-0031	千葉市緑区おゆみ野 3-19-4 オーシャンビュー荻番館 102	TEL.043(293)0411	FAX.043(293)0410
○熊谷営業所	〒360-0012	熊谷市上之 8 0 6 - 1	TEL.048(524)2928	FAX.048(525)7501
○東京営業所	〒102-0081	千代田区四番町 7 山名ビル 1 F	TEL.03(5276)8063	FAX.03(5276)8091
○横浜営業所	〒220-0061	横浜市西区久保町 5 - 2 0	TEL.045(242)6566	FAX.045(242)6580
○名古屋営業所	〒464-0850	名古屋市千種区今池 1-26-29 ウイングオカドビル	TEL.052(753)7872	FAX.052(753)7882
○北陸営業所	〒921-8155	金沢市高尾台 4 - 1 2 4	TEL.076(298)1010	FAX.076(298)1013
○大阪営業所	〒533-0033	大阪市東淀川区東中島 1-17-18 新大阪ビル東館	TEL.06(6326)9223	FAX.06(6326)9227
○神戸営業所	〒652-0804	神戸市兵庫区塚本通 6 - 2 - 2 4	TEL.078(511)0414	FAX.078(515)0360
○倉敷営業所	〒710-0842	倉敷市吉岡 2 7 3	TEL.086(423)2321	FAX.086(425)4751
○広島営業所	〒730-0015	広島市中区橋本町 7 - 1 4 橋本町ビル 1 F	TEL.082(511)1281	FAX.082(223)1117
○四国営業所	〒792-0012	新居浜市中須賀町 1 - 2 - 3 4	TEL.0897(34)8927	FAX.0897(37)1858
○九州営業所	〒830-0037	久留米市諏訪野町 1 9 0 3 - 2 0	TEL.0942(38)1651	FAX.0942(38)1477



環境エンジニアリングディビジョン

〒102-8459 東京都千代田区四番町 7 番地 TEL 03(5276)1931 FAX 03(3265)1976
URL <http://www.koken-ltd.co.jp> E-mail kankyo@koken-ltd.co.jp

2025 年 4 月
C25001SS・F1050-02U-2